

新しい常設展 が始まります

夏休み子どもミュージアム
アート・コレクション

え
絵? ふしぎ

見つける。楽しむ。絵の不思議。

- 1 会 期 令和4年7月18日(月・祝)～9月11日(日)
開館時間：9：00～17：00
8/6・13・20・27・9/3(土)は20:00まで
*入館は閉館の30分前まで
休 館 日：月曜日(ただし、7/18は開館)
- 2 会 場 香川県立ミュージアム(高松市玉藻町5-5) 常設展示室2
- 3 展示内容 「絵」の中にはさまざまな不思議が隠されており、形や作り方、題材などさまざまな発見があります。本展では当館の所蔵品の中からちょっと不思議な絵を、その「絵」の不思議をひも解くヒントパネルとともに紹介します。
- 4 展示点数 7点
- 5 観 覧 料 一般410円(330円)
* ()内は20名以上の団体料金
* 特別展観覧券で観覧できます(8/5～9/4)。
* 高校生以下、65歳以上、障害者手帳をお持ちの方は無料
- 6 関連行事 ミュージアムトーク(担当学芸員による展示解説)
日時：7月24日(日)、9月3日(土) 各日13：30～30分程度
場所：常設展示室2 *申し込み不要、観覧券が必要
※参加者数を制限する場合があります。
「美術を探検★ 絵?ふしぎ 鑑賞会」 各40分程度
日時：①8月12日(金)10：00～ ②8月12日(金)13：30～
③8月14日(日)10：00～ ④8月14日(日)13：30～
場所：常設展示室2 *申し込み不要、観覧券が必要
対象：①・④小学校1～2年生 ②・③小学校3～6年生
小学校3年生以下は保護者の同伴(1名まで)が必要です。
定員：各回10名程度

(裏面に続く)

7 主な展示作品

絵の表面はどんな質感？

ふじさわあきら
藤沢章 《シャリー（シーワ・オアシス）》 1996 年

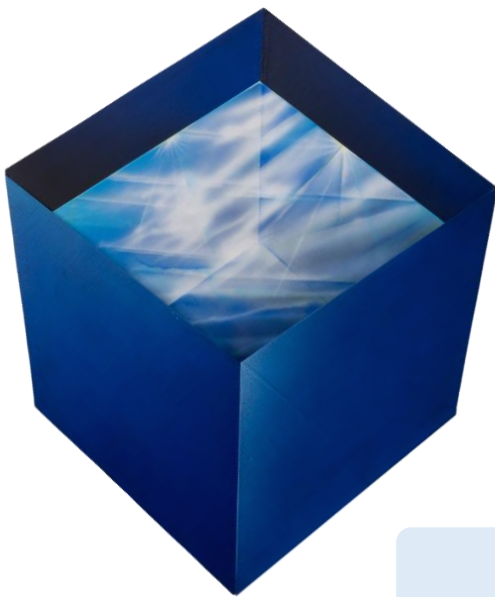


作者は砂漠地帯を旅し、作品を描きました。本作はエジプトの西部にあるシーワ・オアシスを題材にしています。絵の表面はザラザラとしており、乾燥した砂漠の雰囲気が出ています。この質感は、砂漠の砂を絵の具にまぜて描くことで表されています。

絵の具に砂漠の砂を混ぜてザラザラに

絵の横からも見てみよう

しのみやきんいち
四宮金一 《視覚によるボックス（青）》 1979 年



箱の中に手を入れることができそうな青い箱が表されています。この存在感は描き方に加えキャンバスの形に工夫を加えることで生み出されます。絵を横から見てみると、箱の角の一部が立体で表現されています。描写と形によるリアリティのある表現です。

描写と画面の形で立体感を出す